

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム玄海の森

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
1	28	センター方式をアセスメントツールとして活用しているが、一人ひとりの希望・趣味・生活習慣など、QOLを高めるサービス計画が乏しい	アセスメントツール・ケア実施記録をより良く活用し、一人ひとりのQOLを高め、その人らしい生活が送れるように支援していきます	・アセスメントの見直し ・ケア計画実施記録を用いての、日々の支援との関連付け ・家族からの情報収集(生活習慣・性格・嗜好品など)
2	35	可能な限りホームでの生活が継続できるように考えているが、明確な基準・方針は定めていない。また、終末期のあり方についても、現在、具体的な取り組みはおこなっていない	ご本人様・家族の安心につながる(重度化や終末期に向けた)方針を関係者間で共有し示していく	・重度化した場合の基準・方針また、終末期に向けた方針・体制を整備し、具体的な方針を示す ・ご本人様、家族の意向を確認しながら、関係者間(かかりつけ医を主軸)で方針を共有する
3				
4				
5				

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。